



# 男体

第44号  
平成18年5月1日発行

## 連盟長推戴式



## 県公館にて行われる

福田富一栃木県知事の連盟長推戴式が3月28日、栃木県公館で行われました。連盟長は、本県スカウト運動のかがやかしい象徴として昨平成17年の年次総会で推戴しておりますが、晴れてこの日に推戴の式典が行われ、県内各団から参加したスカウト・指導者85名と共に記念写真を御一緒に撮影しました。また、同じセレモニーで平間幸男栃木県教育委員会教育長の副連盟長推戴の式もあわせて行いました。

以下に福田新連盟長の挨拶要旨を紹介します。

『青少年が自らの健康と人格を築き立て、社会に貢献できるより良い市民を目指して取り組むボーイスカウト活動は、今の子ども達を取り巻く社会的状況の中でたいへん優れた生涯学習プログラムです。

また、約100年前にイギリスで誕生したボーイスカウト運動は、今や世界中に広まり、2千8百万人が加盟する世界的な生涯学習の団体として成長を続けていることは、このうえなく喜ばしいことで、その活動の一翼を担う栃木県連盟の組織に名を冠することは、名誉に感じます。

今日は、スカウトのみなさんと指導者のみなさんが大勢集まっていたいただき、感謝します。これからも、スカウト活動に励み、体を強くして心を健やかに、徳を養いながら立派な社会人になれるようがんばって下さい。』



花束を贈る宇都宮15団BVSの大山笑理子さん  
と宇都宮18団CSの都甲好栄さん

目次	
県V S大会 in伊豆大島	2
足尾に緑を育てる会 植樹	3
定型外訓練(環境教育プログラム)	3
富士章 受章	4
東部地区わんぱくランド	4
隊長のひとりごと・・・	5
事務局のうごき	6

## 県ベンチャー大会 IN 伊豆大島

今年度の県ベンチャー大会の様子を、日記風にまとめてみました。

3月 24日 (金)	午後 9:00	東京竹芝桟橋に予定通り全員無事集合。2:00PMごろから現地で待っていたスカウトもいた模様。待合室はごったがえしていた。どうやら春休みの時期の関係らしい。東京都連盟の台東地区・世田谷地区のスカウトの姿も多くみられた。
	午後 10:00	豪華客船? 「カメラ丸」に予定どおり前に乗船。当然私達は一番下の船底の二等座席。
25日 (土)	午前 6:00	大島岡田地区の岡田港に到着、すぐ全員で元町地区行きのバスに全員乗船。どうやら船酔いのスカウトは出なかったようだ。
		大島役場前で下車し、そこから三原山方面に徒歩で移動、約20分程で大島第1回の野営場に到着。
	午後	いよいよプログラムスタート。実施したのが釣り船に抛る海釣り。こちらには鹿沼4団の宇賀神さん、那須17団の大島さんを引率者にスカウト7名で参加。全員薬を飲んだにも関わらず、宇賀神さん以外全員が船酔いでダウン。にもかかわらず魚のほうから勝手に仕掛けに食いつき成果は写真のとおりの大漁。
	夕食	三枚におろした魚を煮魚で調理したが、あまりにも大漁なので、この船釣りで宇賀神さんとスカウトたちが船酔いに苦しみながら釣った魚だったが、翌朝帰る某T指導者がほとんどみやげに持って帰ってくれた。
26日 (日)	午前	この日は、大島の植生を調べに出たり、島内をサイクリングしながら温泉廻りをしたりと色々。
	午後	体験ダイビングのスタート、8名のスカウトが参加。インストラクターによる陸上での講義の後、エントリー。背の立つ海域より耳抜きをしながら徐々に海底へ。結局全員が水深13mまで行き暫しの海底散歩をしながら、馬面フグ・ボラ・シマダイなどを真近に観て全員満足で無事終了。
	夜	元町港で行われている御神火祭りを見物、無事床につく。
27日 (月)	午前	点検・朝礼の後、徹営。各隊ごとに自由行動し集合時間の2:00PMまで自由行動。岡田港を出航30分、風が強ク船頭さんの判断で釣りの中止が決定、釣りの準備に余念がなかった宇賀神指導者の胸中察するに余りあるものがある。まさに「捕らぬ狸の皮算用」。
	午後 2:50	岡田港を出航し、19:10に無事竹芝桟橋に到着。
大会期間を通じて		参加各隊、安蘇1団・小山5団・鹿沼1団・鹿沼4団・佐野4団・那須2団で、すべてにおいて対班競点を実施し那須2団が最終的に優秀班の表彰を受けた。こういう方法が取れたのも多くの隊から参加があった大会ならではのもの。対班競点は、現在ではBS隊においても指導者が実施したくてもできない現状ではないだろうか。現に参加スカウト自身が対班競点を知らなかった。 また、今回お世話になった大島第1回の野営場は素晴らしかった。朝は多くの野鳥の声で目覚め、昼にはリスが野営場に現れ、夜は三原山沿いに満点の星空を眺めることができた。こんな素晴らしい野営場を貸して頂いた、東京連盟大島第1回ボーイ隊長原田國男さんに本稿を借りてお礼申し上げます。

(県プログラム委員長 高尾 一)



## 足尾に緑を育てる会 植樹

4月23日(日)薄曇りの中、グローバル委員会参加事業として「足尾の山に緑を」春の植樹デーに参加しました。

当日は今市2団、鹿沼4団、宇都宮15団の約30名のほか、一般の方やボランティアグループの方、GSの方等1000人以上の人たちと、急斜面に広葉樹の苗木を植えてきました。

これまで(10年間)の活動で6万本くらい植えてきたそうです。このあたりの山は初めて見ましたが本当にはげ山で、山に木があるのが当然と



挨拶をする立松和平氏

思っていた私や、初めて参加した人の感想は違う世界に来た印象を受けました。今のスカウト達が大人になるまでには大きな木に育ってくれればと思っています。

この行事は、「足尾にみんなの力で100万本の木を植えよう」と、毎年行われています、最後に作家の立松和平さんが来てご挨拶をされました。

来年も多くの参加をお願いします。

県グローバル委員長 橋 豊祐



## 定型外訓練（環境教育プログラム）

県連盟開発委員会主催の環境教育プログラム研修会が、3月12日(日)栃木県唐沢青年の家に於いて開催されました。

この研修は、「自然を大切に」と理解するだけでなく、「自然や環境のために行動できる人」の育成を目指して米国で開発され、わが国でも急速に広まっている『プロジェクト・ワイルド』の研修で、講師にぐんま環境教育ネットワーク理事の 穴沢 剛行氏をお招きし、県内全地区より参加した32名



の指導者が「環境教育とは」「環境教育のめざすもの」などの講義を受けた後、活動ガイドに掲載されているプロジェクト・ワイルドのプログラムを実際に体験しました。

穴沢氏の丁寧で解りやすい解説のおかげで参加者全員が「プロジェクト・ワイルド・エドゥケーター講習修了証」を受けることが出来ました。

宇都宮第18団 小埜 修

## 富士章受章



鹿沼1団 渋江隆宏くん      佐野4団 白澤祐介くん・尾崎祐太くん

4月6日(土)県連事務局にて富士章の面接が行われました。

今回、面接をうけたのは、鹿沼第1団の渋江隆宏くん、佐野第4団の白澤祐介くんと尾崎祐太くんの3名でした。

これからも、さらに活躍していくことを期待します。



## 東部地区わんぱくランド

東部地区の組織拡張事業の一環である「わんぱくランド」が平成18年3月5日(日)に宇都宮市明保野公園で行われました。

東部地区の8つの団がそれぞれ得意のゲームを持ち寄り、一般参加者197名・スカウト177名が春の暖かな日差しの中で、1日楽しく遊びました。特に一般参加の子供達には、この事業の目的でもあるスカウト活動の良いPRが出来ました。

次回は一般参加の子供達だけでなく、その保護者も対象としたイベントにしていきたいと思っています。

東部地区組織委員長 小埜 修



## 隊長のひとりごと……

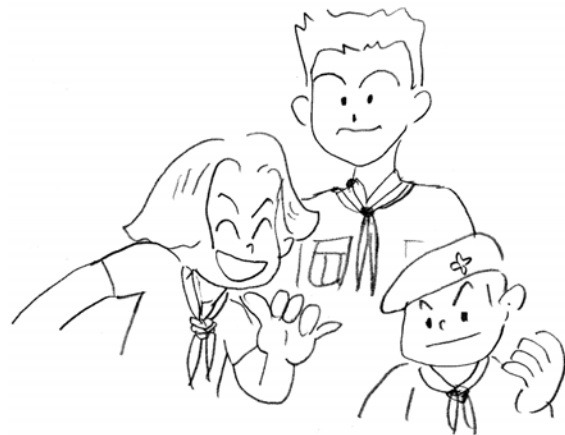
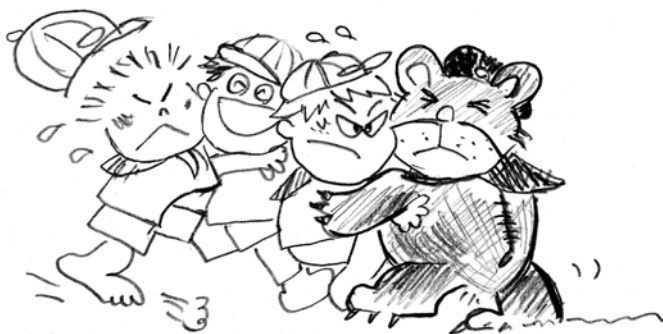
今市2団の元隊長から、「今のスカウト達の態度には節度がない。竹の節のような節度のあるスカウトに育てられないか考えてほしい。」という提起がされました。

確かに、集会時に集合をかけてもなかなか整列できない。リーダーに毎回注意される。隊長の話も聞いていないなど本当に節度がないように感じる。50名前後のスカウトを、リーダー5、6名で見るのは無理ではないか……

このことは以前からリーダー達の間で問題にはなっている。

集会時には朝のセレモニーの中で訓練はしているが、スカウト達にはなかなか伝わっていないように思われる。

3月末に高校野球の選抜大会で、大阪のベンチャースカウトが大会旗を先頭に入場行進し、その後には高校のプラカードを持ったスカウトが行進した。普段の訓練なのか事前の訓練なのか、その姿には節度がありとても綺麗に見える、これがボーイスカウトだなと思いつつテレビを見ていた。



この原稿に頭を痛めている時、やはりテレビで戸塚ヨットスクールの戸塚校長が6年の刑を終えて出所したが「体罰は教育」という方針に変わりはないと言っている。体罰で2名を殺し、体罰を恐れ2名が海に飛び込み水死した事件だったと思う。私は体罰で人の尊い命を奪うことは教育とは思わない。

スカウトに対して多少の体罰は許されるのではないかとその意見に対して結論が出せるわけではありませんが、今の子供たちは叱られるという事が何なのか理解していないような気がします。集会の時など何故隊長が怒っているのか解らない。そんな時大声を出すと「キョトン」としている。その後同じ目線で話をすると理解するようです。何故怒られたのかをしっかりと説明してあげるのが重要ではないかと思う。

家庭で本気で叱れる親がどの位居るのか、本気で叱られた子供は事のよし悪し、善悪を理解できるのか。考えていかなければならない事は沢山あるが、規律や節度を今後の集会で訓練し頑張ってみようと思います。

今市第2団カブ1隊  
隊長 吉原 宏

## 事務局の動き

【平成18年】

- 3月 4日(土) デンリーダー研究集会
- 3月 4日(土) 理事会
- 3月 5日(日) 東部地区わんぱくランド
- 3月11日(土) 14NJ隊長会議
- 3月11日(土) トレーニングチーム研究集会
- ~12日(日) 唐沢山
- 3月12日(日) 県ベンチャー大会事前説明会  
佐野市城北公民館
- 3月12日(日) 定型外訓練(環境) 唐沢山
- 3月19日(日) 登録審査会
- 3月21日(火祝) 名誉会議
- 3月18日(火) 連盟長推戴式 栃木県公館
- 3月24日(金) 県ベンチャースカウト大会  
~27(月) (伊豆大島)
- 4月15日(土) 野営場建設委員会  
~16(日) (烏山町CCC)
- 4月 6日(土) ベンチャー富士章面接
- 4月 6日(土) 臨時理事会
- 4月23日(日) 足尾に緑を育てる会 植樹

今後の予定



- 5月4日(木) WB研修所CS課程栃木25期  
~7(日) 佐野市
- 5月14日(日) 平成18年度年次総会 真岡市
- 5月14日(日) 理事会
- 5月27日(土) 全国大会(石川県)
- 5月28日(日) 定型外訓練(レザークラフト)  
西部地区
- 6月 3日(土) 各種運営委員長会議
- 6月 8日(木) WB研修所 所員会議
- 6月25日(日) 県VSフォーラム 県連事務局



作：をかもと

発行責任者 日本ボーイスカウト栃木県連盟理事長 森山一政 / 編集責任者 組織委員会委員長理事 黒崎博孝 / 発行部数 2500部

日本ボーイスカウト栃木県連盟 機関紙

320-0043  
 栃木県宇都宮市桜四丁目2番2号  
 電話 028(621)9800  
 Fax 028(621)9800  
 Email bstochig@m14.alpha-net.ne.jp  
 info@scout-tochigi.jp

ホームページもぜひ見てください。  
<http://www.scout-tochigi.jp>



「男体」は地球環境にやさしい大豆を原料としたインク(SOY INK)を使用しています。